

科学技術の潮流

JST 研究開発戦略センター

111

2021年4月、政きく動いている。この府は「マテリアル革新 ことば、米中覇権争い 力強化戦略」を策定し

た。これは過去、わが国 が推進してきたナノテ クノロジー・材料分野 の戦略を発展、強化す るものだが、マテリア ルのイノベーションを 通して、「ソサエティ ー5.0」の実現、国 連の持続可能な開発目 標(SDGs)の達成、 資源・環境制約の克 服、強靱な社会・産 業の構築などを迅速に 進めようとするもの で ある。

見た動きの急激な進 展、世界各国で技術的 優位性を確保するため に行われる戦略的科学 技術投資の加速などに 見てとれる。

近年の科学の最前線 向上させるため、従来 捉えることもできる。 最初述べたマテリ

戦略の2本柱

図に示した情報通信

技術(ICT)応用、ラ なる分野の先端知を融 合することにより、初 期に先進むことがで ける状況にある。異な 者の専門の技術者・研究 者も求められている。こ の中心的な方向がここ に定められているとい っても過言ではない。

境・エネルギー応用 関係した六つの社会ニ ーズに関しては、いず れもナノテクノロジー 出しながら協調してい く異分野融合は、科学 技術の最先端を切り開 くために不可欠であ

また、非常に複雑精 緻化しているマテリア ルの研究開発の効率を

「研究開発の俯瞰報告書」より 4

ここで重要になつてく るのが、異分野融合と データ活用である。

ナノテクノロジー・材料への6つの社会ニーズ

ナノテク・ 材料技術 異分野融合・データ活用

国際競争激化

現在、マテリアルを 取り巻く外部環境は大



科学技術振興機構(JST) 研究開発戦略センター フェロー(ナノテクノロジー・材料ユニット)

眞子 隆志

東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。NECにお いて酸化物材料、携帯燃料電池、半導体実装などの研究開 発に従事。19年より現職。ナノテクノロジー・材料分野の 研究開発戦略立案を担当。博士(工学)、技術士(応用理学)。

ナノテクノロジー・材料への6つの社会ニーズ

ICT 応用	コンピューター革新を支えるIoT(モノのインター ネット)/人工知能(AI)/量子デバイス 安全低環境負荷の輸送と低消費電力・大容量の通信
ライフ・ヘルス応用	健康・医療・生産システムを支えるバイオ技術 人と共生するロボット
環境・エネルギー 応用	水・大気・資源の循環を可能にするスマート材料 省/創/蓄エネのための先端材料・デバイス

JST 研究開発戦略センター「研究開発の俯瞰報告書 ナノテクノロジー・材料分野(2021年)」(21年3月)より作成

(金曜日に掲載)